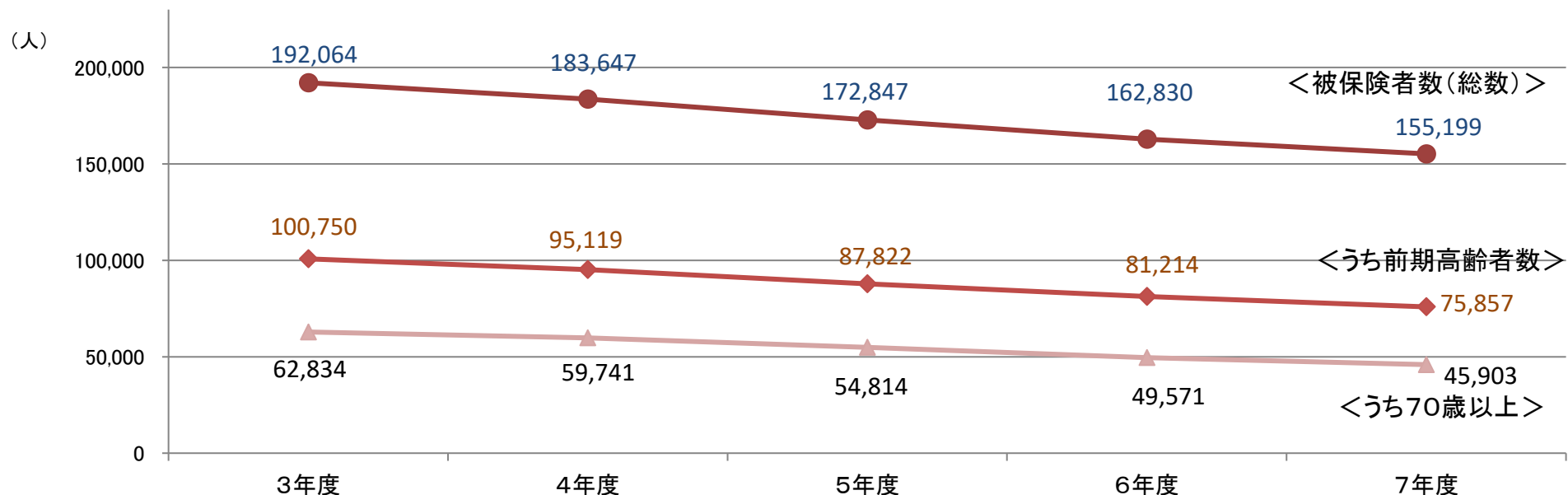


香川県内市町国保の運営状況

香川県健康福祉部健康政策課国民健康保険室

香川県内市町国保の被保険者数等の状況（県合計）（推移）

○被保険者数は減少し、前期高齢者の占める割合も減少した。



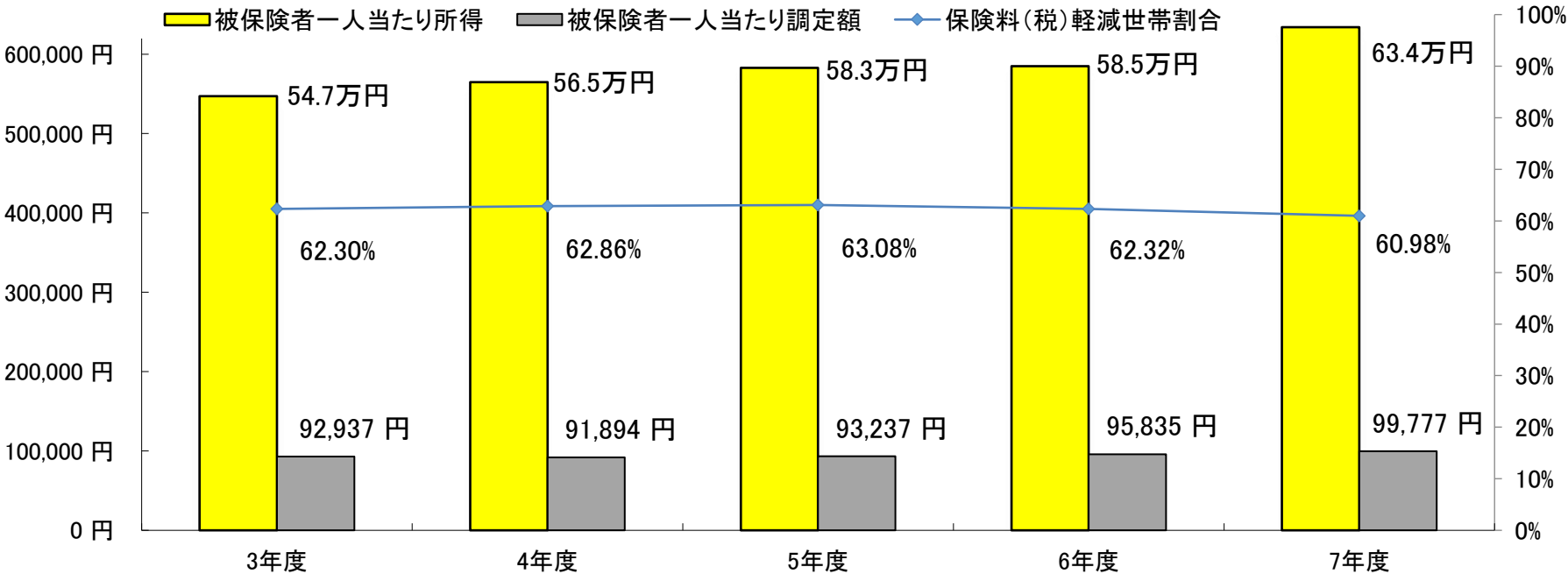
区分 年度	世帯数 (世 帯)	被 保 険 者 数 (人)				
		被保険者数	(内数) 前期高齢者	(%)	(内数) 70歳以上	(%)
3	126,694	192,064	100,750	52.5	62,834	32.7
4	123,165	183,647	95,119	51.8	59,741	32.5
5	117,813	172,847	87,822	50.8	54,814	31.7
6	112,821	162,830	81,214	49.9	49,571	30.4
7	108,981	155,199	75,857	48.9	45,903	29.6

※数値は年度平均。

（出所） 国民健康保険事業年報

香川県内市町国保の被保険者一人当たり保険料（税）調定額等の状況（県合計）（推移）

○一人当たりの所得、一人当たりの保険料（税）調定額は増加した。軽減世帯割合は減少した。



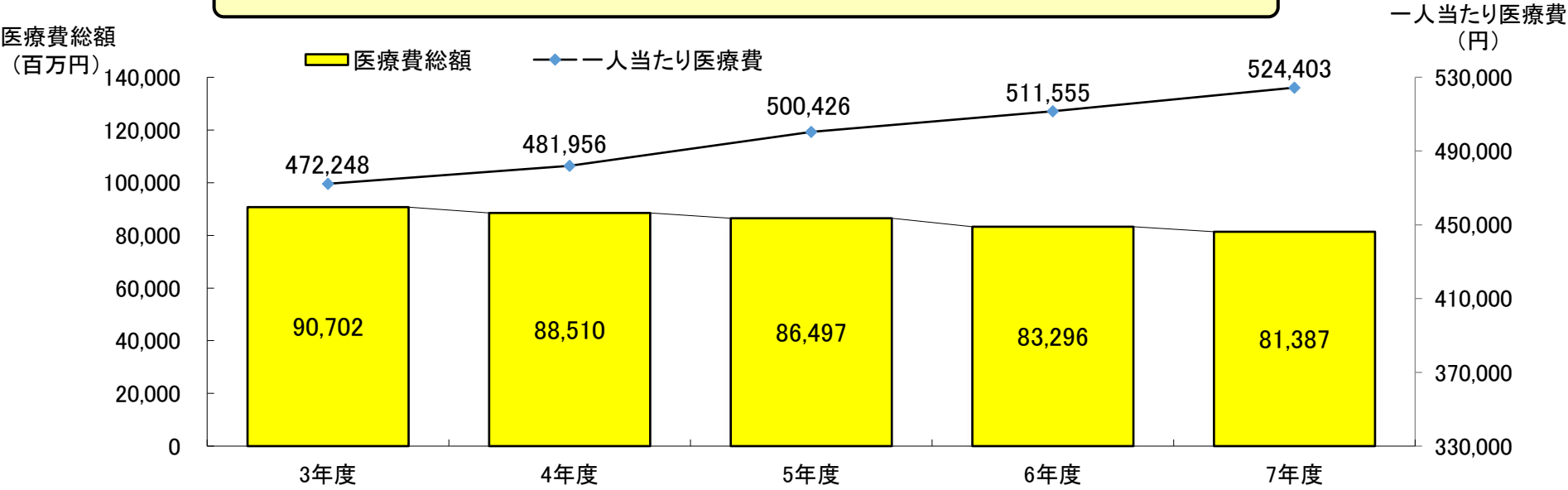
区分 年度	一人当たり所得 (前年所得)	一人当たり 保険料（税）調定額	保険料(税)軽減 世帯割合(医療分)	収納率 (現年度分・全体)	全国順位
3	54.7万円	92,937円	62.30%	93.41%	44位
4	56.5万円	91,894円	62.86%	93.22%	43位
5	58.3万円	93,237円	63.08%	93.38%	44位
6	58.5万円	95,835円	62.32%	93.37%	—
7	63.4万円	99,777円	60.98%	93.49%	—

※保険料（税）調定額には介護納付金分を含んでいない。
※被保険者一人当たり調定額は全被保険者分。（年度平均を用いて算出）
※保険料（税）軽減世帯割合＝賦課期日現在国保料（税）軽減世帯数÷賦課期日現在国民健康保険加入世帯数×100

（出所） 国民健康保険事業年報、国民健康保険実態調査、国民健康保険基盤安定繰入金

香川県内市町国保の医療費総額と一人当たり医療費の状況（県合計）（推移）

○医療費総額は減少したが、一人当たり医療費は引き続き増加した。



区分 年度	医療費総額	対前年度 伸び率	一般被保険者分	退職被保険者等分	一人当たり 医療費	対前年度 伸び率	全国順位
3	90,701,936千円	3.61%	90,702,188千円	▲252千円	472,248円	5.45%	6 位
4	88,509,820千円	▲2.42%	88,515,257千円	▲5,437千円	481,956円	2.06%	5 位
5	86,497,205千円	▲2.27%	86,497,205千円	0千円	500,426円	3.83%	5 位
6	83,296,441千円	▲3.70%	83,296,441千円	0千円	511,555円	2.22%	—
7	81,386,813千円	▲2.29%	81,386,813千円	0千円	524,403円	2.51%	—

※ 3月から2月診療ベース。(出所) 国民健康保険事業年報
※ 一人当たり医療費は全被保険者分。（年度平均を用いて算出）
※ 令和3年度及び令和4年度の退職者被保険者等分とは、過年度の医療費に係る返還が生じたものである。
※ 端数処理により、計が合致しない場合がある。

香川県内市町国保の財政収支の状況（県合計）（推移）

○一般会計からの決算補填等目的の法定外繰入はなし。

（単位：百万円）

区分 年度	収入額 (A)	支出額 (B)	収支差引額 (C) (A)-(B)			単年度 収入額 (D)	単年度 支出額 (E)	単年度収支 差引額 (F) (D)-(E)			一般会計から の決算補填等 目的の法定外 繰入金 (G) (保険者数)	基金保有額 (H) (保険者数)
				黒字額 (保険者数)	赤字額 (保険者数)				黒字額 (保険者数)	赤字額 (保険者数)		
3	109,663	107,362	2,301	2,301 (17)	0 (0)	108,039	107,086	953	969 (15)	16 (2)	41 (1)	2,737 (15)
4	106,742	104,265	2,477	2,477 (17)	0 (0)	104,498	103,659	839	870 (15)	31 (2)	0 (0)	3,389 (15)
5	104,473	102,102	2,371	2,371 (17)	0 (0)	101,933	101,677	256	479 (10)	222 (7)	0 (0)	3,713 (15)
6	101,030	99,305	1,725	1,725 (17)	0 (0)	98,516	98,373	143	367 (10)	223 (7)	0 (0)	4,495 (15)
7	98,739	97,181	1,558	1,558 (17)	0 (0)	96,745	97,004	▲259	172 (5)	431 (12)	0 (0)	4,473 (16)

（出所）国民健康保険事業年報、国民健康保険実施状況報告

※「単年度収入額 (D)」は「収入額 (A)」から「基金繰入（取崩）金」・「（前年度からの）繰越金」を控除したもの。

※「単年度支出額 (E)」は「支出額 (B)」から「基金積立金」・「前年度繰上充用（欠損補填金）」・「公債費」を控除したもの。

※端数処理により、計が合致しない場合がある。

国保事業費における報告事項【1】

【1】財政安定化基金の貸付について

令和7年度観音寺市国保特別会計の収納不足見込み（60,000千円）に対し、県財政安定化基金から同額の貸付を行った。

同市は財政再建計画に基づき、令和8年度以降の国保税率改正等の適切な収納不足解消策を講じるとともに、令和9年度から3か年で計画的に償還する予定である。

なお、財政安定化基金を適切に活用したことで、赤字補填目的の一般会計繰入が回避され、県・市双方の保険者努力支援交付金の減額防止につながった。

財政安定化基金 貸付事業(国保法第81条の2①I、算定政令第14条)

市町における保険料(税)収納率の悪化等に伴う財政不足額について、県財政安定化基金から無利子貸付を行う。

償還金は貸付を受けた翌々年度から3年間で償還することを原則とする。

国保事業費における報告事項【2】

【2】R8年度国保事業費納付金算定に係る前期高齢者交付金の算定誤りについて

令和8年度国保事業費納付金算定について、厚生労働省が都道府県に提供している「国保事業費納付金等算定標準システム」の不備により、令和8年度の前期高齢者交付金の歳入見込額が過大に見込まれ、市町から集める納付金が過少に算定されていることが判明した。

令和5年法改正により令和8年度算定から、前期高齢者交付金の算定に用いる調整対象給付費額について、「単年」の実績を用いる方法から「3か年平均」の実績を用いる方法に変更されていたにもかかわらず、システム改修がなされていなかったことによるもの。

この結果、令和8年度の本県の納付金総額が約6億5千万円不足し、市町に交付する普通交付金の財源も同額不足する見込みである。

このことにより、直ちに被保険者の方が受ける診療内容や医療機関窓口での支払いに影響はない。今後、市町の国民健康保険の財政運営や被保険者の保険料に影響が生じないよう、国と対応方法を検討していく。

R8年度納付金比較表

R8年度納付金比較表		厚労省連絡を受け 算出し直した場合	①－②	R8本算定 (市町通知分)	
		①	②		
被保険者数（納付金算定時見込）（人）		149,303	0	149,303	
第2号被保険者数（納付金算定時見込）（人）		48,148	0	48,148	
18歳以上被保険者数（納付金算定時見込）（人）		138,506	0	138,506	
単位：（百万円）					
医療分	出	保険給付費	70,413	0	70,413
		前期高齢者納付金	37	0	37
		特別高額医療費共同事業拠出金	327	0	327
		県保健事業費	20	0	20
		県共通経費（出・葬・審）	426	0	426
		支出計	71,223	0	71,223
	入	前期高齢者交付金	32,722	▲ 1,065	33,787
		国療養給付費負担金	10,760	341	10,419
		国普通調整交付金	4,061	0	4,061
		県繰入金	2,354	75	2,279
		国・県高額医療費負担金	1,218	0	1,218
		特別高額医療費共同事業交付金	278	0	278
		特別高額医療費共同事業負担金	49	0	49
		過年度調整（財政調整基金）	220	0	220
		保険者努力支援制度（県分）	444	0	444
		出産育児交付金	11	0	11
		特別調整交付金（県単位化分）	479	0	479
		収入計	52,596	▲ 649	53,245
		医療分納付金（単位：百万円）	18,627	649	17,978
		一人当たり納付金（単位：円）	124,760	4,347	120,413
後期分	後期分納付金（単位：百万円）	4,936	0	4,936	
	一人当たり納付金（単位：円）	33,060	0	33,060	
介護分	介護分納付金（単位：百万円）	1,659	0	1,659	
	一人当たり納付金（単位：円）	34,456	0	34,456	
子ども分	子ども分納付金（単位：百万円）	497	0	497	
	一人当たり納付金（単位：円）	3,588	0	3,588	
計	医療＋後期（単位：百万円）	23,563	649	22,914	
	医療＋後期 一人当たり（単位：円）	157,820	4,347	153,473	
	医療＋後期＋介護（単位：百万円）	25,222	649	24,573	
	医療＋後期＋介護＋子ども（単位：百万円）	25,719	649	25,070	